

九条北小学校 校長室だより

N0.60 令和2年10月1日



今日から10月に入りました。そして、今日は、十五夜（中秋の名月）です。きれいな満月がみえるか夜空を見上げてみたいと思います。楽しみです。



★ 1年生～初めての社会見学「キッズプラザ」で楽しい一日～ ★

9月30日（水）、1年生が初めての社会見学で「キッズプラザ大阪」に行ってきました。初めての「お出かけ」に、1年生の嬉しい気持ちが、とても高まっていました。出発時から、はりきっている様子が感じられました。「キッズプラザ大阪」の中では、班行動をしました。みんなで協力している様子が見られて、うれしく思いました。各階にいろいろなコーナーがあり、楽しそうに過ごしていました。



★ 10月といえば… ★

10月といえば「神無月(かんなづき/かみなしづき)」と呼ばれています。神無月は一般的に出雲大社に各地の神様が出向くので神様が不在の月と言われていますが、これもひとつの解釈だそうです。特に有力な説と言われているのが神無月の「無」は無いと言うではなく「の」という意味。由来は諸説ありますが、「神の月」つまりは神様を祭る月だから神無月と呼ぶ説があります。

逆に神様が集う出雲大社がある島根県では**10月は神在月(かみあいづき)**と呼ばれています。ここから「無」が無い、神様がいないということになったのでは?と考えられているそうですが、根拠はないそうです。ほかにも、雷が鳴らない月で「雷無月(かみなしづき)」や新穀でお酒を醸(かも)す月ということで「醸成月(かみなしづき)」から神無月と呼ばれるようになったなど定かではない話が多いようです。

実際に神様が出雲に出向くのは、旧暦の10月、新暦では11月頃になります。出雲大社では旧暦に合わせ11月末頃に祭事が行われているそうです。ところで、出雲といえば、食べ物で「出雲そば」と「神在餅」が有名です。実は、「神在(じんざい)餅」は「ぜんざい」のことだそうです。出雲弁がなまって、「ずんざい」から「ぜんざい」に変わっていったようです。また、「ぜんざい」は出雲が発祥の地だそうで、身近な食べ物の起源がこんな所に!とびっくりしました。



pixta.jp - 60143914



pixta.jp - 59901813